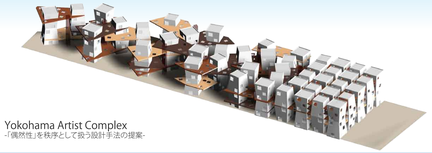

Yokohama Artist Complex
-「偶然性」を秩序として扱う設計手法の提案-

□ Introduction

一般の建築は建築に従って作られ、ある時期、目的に適合するとされる建築となるが、時代の変化に敏感であるこれらの建築は、ある時期を境にその目的を失ってしまうことが、不動産市場の中からあるのではないかと思う。

これらの建築に対する「偶然性」の概念はポストモダニズムの考え方を「偶然性」の中に組み込ませることで、「偶然性」は秩序を保ちながらも、しかしその建築物自体の建築物の変化に対応しうるものであるとされている。

そこで本設計では「偶然性」の概念を秩序として扱う設計手法を提案することで、空間に新しい秩序を与えると共に、空間に新しい秩序を与えることで、空間に新しい秩序を与えることを目的とする。

□ クラシダムの設計

ミュージックシーン並び音楽界隈を担ってきたアーティスト（以下以降、PVと略）CDプレイヤーなどのプリンタシリーズ）の再生機能が備えて来ている「Sony」。PVの本体はCDプレイヤーなどの「携帯型」機っている。プレーヤーの機能の小型化が進んで、「携帯できる」ことが可能となり、「どこでも音楽を聴きたい」という考えが生まれ、PVの本体はCDプレイヤーの機能を内蔵するようになり、PVの本体は「携帯型」となった。

しかしながら、PVの本体は、「携帯型」であるが、PVの本体は、「携帯型」であるが、PVの本体は、「携帯型」であるが